

「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」等における熊本県慣行レベル

熊本県  
平成30年9月

品目名	品 種	作 型 等	主な栽培期間	化学肥料施用 量(窒素成分) (kg/10a)	化学合成農薬 使用回数※	備 考
水稲	コンヒカリ等	早期、早植え	3～9月	9	19	
	あきげしき等	早植え	4～10月	10	19	
	ヒノヒカリ等	中生	5～10月	10	19	
	あきまさり、 ヒヨクモチ等	晩生	5～11月	11	19	
	ミズホチカラ等	全作型(多収栽培)	4～11月	13	19	米粉用を想定
大麦			11～5月	7	8	
小麦			11～6月	11	8	
	パン用品種		11～6月	14		
大豆			5～11月	2	12	
そば		秋そば	8～12月	3	1	
		春そば	4～6月	5	1	
ひえ			5～10月	4	2	
あわ			6～11月	5	1	
きび			7～11月	5	1	
とうもろこし(子実用)				16	8	
はとむぎ			5～10月	14	6	
ごま			6～10月	19	3	
トマト		促成	8～6月	30	68	
		夏秋雨よけ	3～11月	30	46	
		抑制加温	7～2月	20	49	
ミニトマト		促成	7～6月	35	66	
		夏秋雨よけ	3～11月	30	43	
なす		促成	7～6月	63	60	
		夏秋	2～11月	50	36	
ピーマン		促成	8～6月	50	42	カラーピーマンを含む
		夏秋	3～11月	37	32	カラーピーマンを含む
きゅうり		促成	9～2月	36	43	
		半促成	12～6月	36	50	
		夏秋雨よけ 高原露地	4～11月	45	36	収穫期間3ヶ月
		抑制加温	7～12月	28	34	
		抑制無加温	6～11月	28	30	
かぼちゃ		半促成	10～6月	28	17	
		普通		18	16	
すいか		促成・半促成	10～6月	20	26	
		抑制	7～12月	20	21	
メロン	プリンス等 (マクワ系)	半促成	12～6月	17	13	
	ホームラン等 (ハネチュー系)	半促成	11～6月	10	13	
	アンデス等 (ネット系)	半促成	11～6月	13	18	
	アールス系	周年	—	15	25	肥後グリーンを含む
にがうり		半促成	3～7月	40	14	
いんげん		促成	10～6月	40	27	
		半促成	1～7月	33	19	
		トンネル早熟	3～7月	23	13	
		抑制・露地秋作	8～12月	23	13	
そらまめ		ハウス、トンネル、露地	9～5月	18	13	
未成熟エンドウ		夏まきハウス	8～5月	35	33	
		秋まき	11～6月	17	27	
オクラ		トンネル・早熟	3～11月	31	16	
いちご		促成	5～5月(13ヶ月)	24	52	
		高設	5～6月(14ヶ月)	28	60	

品目名	品 種	作 型 等	主な栽培期間	化学肥料施用量(窒素成分) (kg/10a)	化学合成農薬 使用回数※	備 考
スイートコーン		ハウス、トンネル、露地	1～7月	35	10	
ブロッコリー		夏・秋まき	8～3月	32	19	
カリフラワー		夏まき	8～3月	32	15	
茎ブロッコリー			8～3月	31	8	
キャベツ		平坦地夏・秋まき	8～5月	24	20	
		高原春・夏まき	2～11月	24	24	
はくさい		秋まき	8～1月	20	15	
		冬まき	12～6月	25	7	
ほうれんそう		平坦地	9～5月	10	8	1作当たり
		高原	3～11月	10	7	1作当たり
チンゲンサイ		秋・冬まき	9～5月	10	7	1作当たり
		春・夏まき	3～10月	10	12	1作当たり
コマツナ		周年	周年	12	8	1作当たり
ミズナ		周年	周年	24	8	1作当たり
しゅんぎく		摘み取り	9～3月	30	10	
レタス		平坦地夏・秋まき	8～3月	24	16	
非結球レタス		周年	周年	24	12	1作当たり
深ねぎ		春・秋まき	周年	24	15	
ねぎ(小ねぎ)		周年	周年	25	8	1作当たり
ニラ		播種～1回目収穫	周年	35	15	
		収穫2回目以降	周年	4	4	収穫1回当たり
たまねぎ		早出し	9～4月	18	14	
		普通	9～6月	20	18	
葉たまねぎ			9～3月	18	14	
アスパラガス		ハウス2年目以降	周年	50	21	
だいこん		平坦地	8～4月	15	12	
		高原	3～12月	14	18	
にんじん		夏まき	7～3月	15	14	
		冬まき	11～7月	15	14	
ごぼう		春まき・秋まき	3～2月 10～8月	18	11	
		水田トンネル	10～6月	18	7	
カブ		周年	—	16	10	
ばれいしょ		春作(マルチ)	12～6月	20	10	
		夏作	3～9月	16	14	
		秋作	9～12月	15	8	
さといも		ハウス・トンネル・露地	1～12月	16	8	
かんしょ		早掘りマルチ・普通掘り	2～11月	5	14	
れんこん		普通	4～3月	30	6	
しょうが		露地	4～11月	23	36	
ミョウガ		露地	周年	6	4	
青シソ		周年	周年	35	21	収穫期間3ヶ月
えごま		葉	5～10月	7	2	
パセリ		周年	周年	40	29	収穫期間7ヶ月
セリ		土耕	5～3月	15	5	
セルリー		ハウス	6～4月	40	20	
にんにく		露地	10～6月	20	8	
やまのいも		露地	4～12月	30	15	
阿蘇たかな		露地	10～3月	9	2	
ヤーコン		露地	3～12月	12	1	
ベビーリーフ	非結球アブラナ科葉菜類、非結球レタス、ふだんそう、しゅんぎく、エンタイプ、ほうれんそう、アマランサス	ハウス(平坦地)	4～11月	5	4	
		ハウス(平坦地4～11月を除く)	周年	5	2	
ズッキーニ		全作型	9～5月	23	14	

品目名	品 種	作 型 等	主な栽培期間	化学肥料施用量(窒素成分) (kg/10a)	化学合成農薬 使用回数※	備 考
温州みかん			周年	24	22	ハウスみかんを含む
中晩柑	晚白種、河内晩柑		周年	28	24	
	不知火その他		周年	28	22	
その他柑橘	キンカン		周年	20	13	
	レモン		周年	28	18	
	ユズ		周年	22	16	
ぶどう			周年	8	18	
かき			周年	23	17	
なし			周年	28	32	
くり			周年	16	4	
もも			周年	12	17	
すもも			周年	12	16	
うめ			周年	18	9	
キウイフルーツ			周年	14	12	
びわ			周年	20	13	
イチジク			周年	7	15	
ブルーベリー			周年	9	8	
マンゴー			周年	20	15	
オリーブ	4～9年生株		周年	10	10	
	成木		周年	15		
茶			周年	56	14	
えごま	子実		6～10月	5	2	
なたね			9～6月	14	2	
たけのこ				25	1	
食用桑(葉)			周年	33	2	

(参考)

品目名		作 型 等	主な栽培期間	化学肥料施用量(窒素成分) (kg/10a)	化学合成農薬 使用回数※	備 考
飼料用米		全作型	3～11月	15	18	
飼料用稲		全作型		13	14	
いぐさ			11～7月	54	12	
キク	夏秋		9～10月(14ヶ月)	24	42	6～10月出荷
	冬春		6～5月	28	38	11～5月出荷
カーネーション	冬春		6～6月(13ヶ月)	60	50	
	夏秋		3～6月	42	62	
トルコギキョウ		冬春	6～5月	18	20	
ユリ		周年	周年	15	12	シンテツポウユリは除く
グラジオラス	球根養成		4～11月	25	14	
	切花		4～10月	20	13	
デルフィニウム			周年	20	15	
かすみそう		促成	8～1月	15	18	
桑(非食用)			周年	33	8	

注1)化学合成農薬の使用回数は、単純にほ場に散布した回数をカウントするのではなく、複数の有効成分を含む農薬を散布した場合は、有効成分の延べ使用回数をカウントする。また、化学合成農薬の使用回数は種子消毒を含む。

注2)参考表は、「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」適用の範囲である農産物(野菜及び果実(加工したものを除く。)並びに穀類、豆類、茶等で乾燥調整したものをいう。)でないためガイドラインの適用外である品目について熊本県慣行レベルを策定するものである。